

「いばらき量子線利活用協議会」では 新規会員を募集中です！

1 目的

茨城県にはJ-PARCをはじめとした世界最先端の量子線研究施設が立地しています。
この最先端の量子線技術を工業・農業・医療等の幅広い分野におけるビジネスの創出に繋げ、本県の産業競争力の強化を図ることが重要です。

そこで当協議会でも、**新たな事業展開に意欲のある事業者様の幅広い参加を募るとともに、①J-PARC利活用支援、②関連機器受注支援、③量子線等を活用した事業化支援やビジネス機会の提供**を行うことで、会員企業様の挑戦の加速化を図り、様々な分野における産業振興に繋げてまいります。

2 活動内容

①J-PARC利用支援

最先端の研究施設であるJ-PARCを使って研究・開発してみたい、
しかし使い方が分からない… といった企業様を支援します。



②関連機器受注支援

まずは自社の持っている製品・技術で量子線に関する仕事を今すぐ受注したい！といった企業様のために、JAEAやKEK、県などが公開している入札情報の中からピックアップした案件を週1回程度メールにて配信し、会員企業の皆様に情報提供いたします。

大型機器の導入から設備の保守、ソフトウェアの作成まで様々な入札情報を配信します！

③量子線等を活用した事業化支援やビジネス機会の提供

これまで培った量子線技術を生かして新しい事業を始めたい、新しく量子線産業に参入したい、受注して製作した新製品の評価を行いたい…そういった**量子線技術を産業応用してビジネスにつなげたい会員企業様の相談窓口を開設**します。

いただいた相談内容は事務局でブラッシュアップのお手伝いをさせていただいたうえで、県内各機関と連携し、技術支援やビジネスモデル構築など、事業化までの支援を行っていきます！

◎ビジネス参入セミナーの開催（R3.8.26(木)）

新しい支援の取組みといたしまして、新しくビジネスを始めたい、ビジネスプランをどうやって作ればいいのか分からない…そんな企業様を対象としたビジネスプラン構築のための初心者向けセミナーを開催します！

第1回セミナーは、**(株)ひたちなかテクノセンター木下氏を講師に、8月26日（木）13時30分から「ニューノーマル時代のビジネス戦略～既存のビジネスモデルで成長は期待できるのか～」と題してオンラインにて開催**します。

ご参加希望の方は参加申込書（<https://www.htc.co.jp/cmswp/wp-content/uploads/2021/08/ibarakisen0826.pdf>）に必要事項を記入のうえ、下記事務局窓口までご送付ください。非会員企業様からのご参加も歓迎です。

3 入会条件

- (1) 茨城県内に本社または事業所を有する法人であること
- (2) 量子線の利活用に興味と意欲を持っていること



4 会費

無料

5 入会方法

入会申込書（https://www.htc.co.jp/neutron/docs/applicationform_c.doc）に必要事項を記入のうえ、下記事務局窓口までご送付ください。



この件に関するお問い合わせ（協議会事務局）

株式会社ひたちなかテクノセンター 木下、栗原
〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番地
Tel. 029-264-2200 / Fax. 029-264-2203
e-mail: neutron@htc.co.jp

茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課 戸塚
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6
Tel. 029-301-2529 / Fax. 029-301-2498
e-mail: ta.totsuka@pref.ibaraki.lg.jp